

延喜式内 御坂宮 武運開運の神 彈除け神社



三坂神社

主祭神 おおくにぬし 大国主大神、ことしろぬし 事代主大神

祭神 ちがえし 道反大神、すさのお 素戔鳴尊、おおとし 大歳神、はにやまひめ 埴山姫命

鎮座地 山口市徳地岸見五五七 電話 (〇八三五) 五五・四七二八
宮司 江端 希之

由緒

「たまよ彈除け神社」として知られる三坂神社は、古くは御坂宮（御坂神社）と申し上げ、『東大寺正倉院文書』にも登場する古社。ご社殿創建より一三〇〇年近くの歴史を刻む延喜式内社で、令和十二年には式年一三〇〇年大祭を迎える。『源平盛衰記』によれば、神階は最高位の「正一位」。旧社格は県社。

三坂神社は古来、この世とあの世の境界（黄泉比良坂）を守る境界の守護神、特に「災難を除ける「いのち」の守護神」として信仰を集めてきた。中世以降、武運長久の神（武運神）として有名になり、足利尊氏、豊臣秀吉、藩主・毛利家を始め、歴代武将らの厚い崇敬を受けた。

戦時中、「日清・日露戦争の際、三坂神社に祈願して出征した氏子の兵士全員が生還した」と報道されたことから、「彈除け神社」として知られるようになった。「強運の神様」のご加護を求めて、出征する軍人の家族らが写真を奉納し、全国各地から二万九千枚もの写真が寄せられた。現在も写真の返還作業が続けられている。

御祈願

全国的に見ても比類のない「彈除け」（危機回避・災難除け・武運勝ち運）のご神徳の神々を奉斎する三坂神社では、個人様から団体様、出張祭典まで、様々なご祈願を承っております。

写真供養・人形供養・物品供養

写真と縁の深い当神社では、写真のお祝いとお焚き上げ（写真供養）を承っております。また、人形や物品のご供養も受け付けております。

祭典

正月：歳旦祭・元始祭、縁起物の頒布
四月第一日曜日：春祭り・敬老祭
八月十五日：写真（みおがた）まつり
十月第一日曜日：大当祭
十一月二十三日：新穀感謝祭（新嘗祭）
二月第一日曜日：節分祭（福引き）・星まつり祈願
六月三十日：夏越の大祓
十月第二日曜日：秋祭り（例大祭・神輿渡御・出店・余興）
大晦日：年越の大祓、焚火・甘酒等の振る舞い